

報告会 in 京都

福島の今と

エネルギーの未来



2018年4月7日（土）13:30～16:00 @ウイングス京都セミナー室B

2011年の東京電力福島第一原発事故から7年。いまま被害は継続しています。2017年3月に自主避難者への住宅提供が打ち切れ、FoE Japanが事務局を務める「避難の協同センター」には、今でも数々のSOSが寄せられています。中には貧困に陥り、生活保護を受給せざるをえない人もいます。福島県の子もたちの甲状腺がんまたは疑いは194人に達し、このうち154人の子もたちが手術を受けました（2017年12月25日発表時点）。

7年たった今でも「保養」のニーズは高く、FoE Japanの保養プロジェクトである「福島ぽかぽかプロジェクト」では帰還した家族などの参加も増えています。

一方、エネルギーをとりまく世界の環境はがらりと変わり、脱原発に舵をとる国もふえてきています。福島の今、エネルギーの未来、FoEの取り組みなどについて報告します。ぜひご参加ください

◆プログラム（予定）：

福島原発事故の被害とエネルギー政策の最新情報（満田夏花）

福島の親子のための保養～ぽかぽかプロジェクトから見えてきたこと（矢野恵理子）

国民負担で進められる！？

日本の原発輸出と世界の潮流（深草亜悠美）

◆参加費：500円

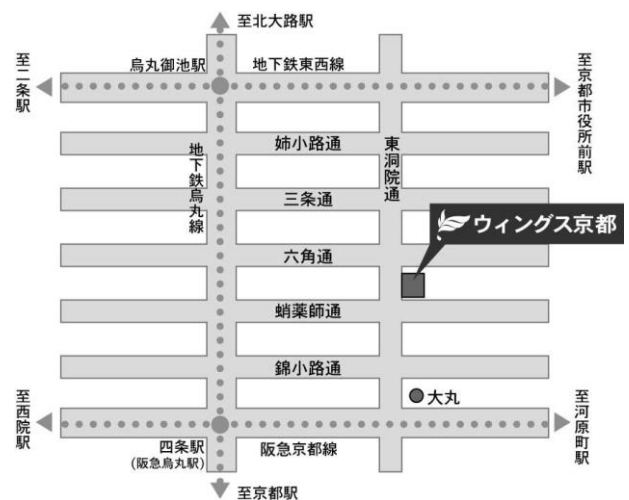
（FoE Japan、協力団体の会員および学生は無料）

◆主催：国際環境NGO **FoE Japan**

◆協力：グリーン・アクション

気候ネットワーク

信頼資本財団



地下鉄烏丸御池駅（5番出口）または地下鉄四条駅・阪急烏丸駅（20番出口）下車徒歩約5分

問い合わせ：国際環境NGO **FoE Japan**

TEL: 03-6909-5983（平日・日中）／FAX: 03-6909-5986

当日連絡先：090-6142-1807 E-mail: finance@foejapan.org

<http://www.foejapan.org>